

7月の園だより

R8.6.26 うさぎほいくえん

蒸し暑い日が続く、本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。

子どもたちは汗をかきながらも元気いっぱいに遊び、毎日たくさん笑顔を見せてくれています。

暑さに負けず、健康に気を付けながら楽しい夏を過ごしていきたいと思います。

7月の予定

4日(土) セタ会

6日(月) 第1回目保育料引き落とし

7日(火) 分園プール開き

10日(金) おんぷらんとさんによる大道芸

13日(月) 本園プール開き

24日(金) 避難訓練

29日(水) 合同礼拝・誕生会

2日(木) 英語

11日(土) 5歳児お楽しみ DAY

6日(月)・13日(月) スイミング

14日(火) 音楽指導(4・5歳児)

15日(水) 体操

8日(水)・16日(木) エアポリン

おしらせ

プール遊びは
分園→7/7から8/7まで
本園→7/13から8/7まで
の期間に行います。

ほし・ひかりぐみ 7/7~8/10

こすもす・ひまわりぐみ 7/7~8/31

までお昼寝をします。

7/7までに、お昼寝用のバスタオル2

枚をお持ちください。

保育目標

照育(しょういく)

「おそだて」

0.1歳児 すみれ・れんげぐみ

朝のタオル掛けやシール貼りなど、身の回りのことを自分でやろうとする子どもが増えてきました。一人ひとりが自分でできることをする姿に成長を感じています。

2歳児 たんぽぽぐみ

クラスの友だちや先生の名前を呼び合う姿が見られます。意欲的にトイレへ行く子どもも増えてきて、お兄さんパンツお姉さんパンツを履いて過ごせることが嬉しいようです♪

3歳児 もも・

ちゅうりつぐみ

保育参観では、楽しくする姿や恥ずかしくて泣いてしまったりなど普段の子どもたちと少し違う様子が見られましたね！今は七夕会に向けて笹飾りの製作やダンスなどの練習を頑張っています♡

今月の子どもたち



4歳児 ひまわり・

こすもすぐみ

季節の虫探しを楽しんでいます。見つけた虫を友だちや保育者に嬉しそうに見せたり、虫取り網を持って蝶々を追いかけてたりしながら、自然に親しんで元気いっぱいに遊んでいます。

5歳児 ほし・ひかりぐみ

最近暑くなってきましたが、5歳児さんは毎日元気いっぱいに過ごしています。戸外遊びでは虫取りが流行っており、「見つけた！」と夢中になって虫を探し、捕まえた虫を虫かごに入れてじっくり観察しています。虫の名前や特徴が気になると図鑑を開き、「これは何という虫かな？」と友達や保育者と一緒に調べる姿も見られます。虫取りや観察を通して、子どもたちは発見する楽しさを味わいながら、さまざまなことを学んでいます。

おねがい

登園時・降園時に、通園カバン・麦わら帽子・水筒など、自分の持ち物はお子様が自分で持つよう習慣づけてください。

※荷物に間違いがないか、必ず確認してくださいね。

夏のお楽しみ DAY

11日(土)は、ほしぐみ・ひかりぐみの行事がありますので、希望保育は午前中保育にご協力をお願いします。

お盆休みは

8/12(水)~8/19(水)の
予定ですので、お仕事の
調整をお願いします。



えんちょうせんせいのことば

「“ありがとう”を見つける目」

“ありがとう”と言える子供に育ってもらうためには、まず、保育者自身が仏さまから「“ありがとう”を見つける目」を授けられている大きな仏の子であると気付けることが大切です。

「“ありがとう”を見つける目」とは、鳥や虫、草木のように自分の身の回りに当たり前に存在する環境に対して、自然とありがたさを感じられること。

これは、ある保育月刊誌の一部を抜粋して要約したものです。

これまでも行事の際のご挨拶の場や保育園だよりのなかでも繰り返し、日常の当たり前に感謝することの大切さについてお話してきましたが、私の想いが端的にまとめられていましたので、今回引用しました。

日常の当たり前に自然と感謝できるようになると、その次は、新たに体験する物事、自分自身が知らない環境に対しても好奇心が生まれ、視野が広がっていきます。

先月は、保育参観と合わせて講演会がありました。その講演会では、「リズムを感じて、音を楽しもう」と題し、プロの演奏家をお招きいたしました。トライアングルやタンバリン、鈴といった身近な楽器から、木琴、鉄琴、マリンバ、ハイハットなど、なかなか実際に目にする機会のない本格的な楽器まで、様々な音色を間近で見て、聴いて、実演を体験していただく、講演会となりました。一つひとつ違う音色を持つ楽器が重なり合い、美しいリズムを生み出していく様子を前に、子どもたちも保護者の皆さまも、自然と引き込まれていたように感じました。普段は何気なく聞き過ごしている音やリズムにも、こうして耳を澄ませると、思いがけない美しさや喜びがあることに気づかされます。それぞれ違う響きを持つ音が支え合って一つの世界をつくっているように、私たちの暮らしもまた、目には見えない多くのいのちのつながりに支えられています。耳を澄ませ、目を澄ませることで初めて見えてくるこの有難さに気づく心もまた、「ありがとうを見つける目」なのだと思います。

日々の保育のなかで何気なく見過ごしてしまいそうな小さな驚きや喜びに、子どもたち自身が気づき、味わっている様子を、保護者の皆さまにも垣間見ていただけたのではないかと思います。今回の参観・講演会を通して、保護者の皆さまと共に、そうした「ありがとうを見つける目」を育む時間を持てたことを、私自身、とても嬉しく思っています。今月も宜しくお願い致します。

